

第1回 東輝・詳徳中学校ブロック協議会

(亀岡市学校規模適正化地域別推進協議会)

平成28年6月28日(火) 19:00～

亀岡市役所 3階302・303会議室

亀岡市教育委員会

亀岡市教育振興基本計画(かめおか教育プラン)

基本理念

ともに学び ともに育ち ともに生きる かめおか教育の創造

めざす子ども像

ほっかほか心 ふるさと大好き かめおかつ子

《目標1》 「生きる力」の育成

(施策の方向性)

- 1 確かな学力、学ぶ意欲の向上
- 2 就学前教育の推進
- 3 健康教育・安全教育の充実
- 4 体力・競技力の向上
- 5 特別支援教育の充実
- 6 人権教育の推進
- 7 生徒指導、教育相談の充実
- 8 今日的な課題に応える教育の充実

《目標2》 ふるさとを愛する心の育成

(施策の方向性)

- 1 体験的活動の推進
- 2 豊かな感性を育む教育の推進
- 3 地域の教育機能の活用

《目標3》 学校の教育力の向上と魅力ある 学校づくりの推進

(施策の方向性)

- 1 小中一貫教育の推進
- 2 **学校規模適正化の検討**
○基本方針に基づく適正化の推進
- 3 教員の資質・能力の向上
- 4 教育研究所事業の充実

ともに学び ともに育ち ともに生きる かめおか教育の創造

【めざす子ども像】

ほっかほか心 ふるさと大好き かめおかっ子

《目標4》 安全安心で充実した教育環境 の整備

(施策の方向性)

- 1 安全・安心で快適な教育環境の整備
- 2 安全指導、安全管理の充実
- 3 学校図書、学習教材・資機材の充実
- 4 学校給食の充実
- 5 就学・修学への支援

《目標5》 生涯学習活動の推進

(施策の方向性)

- 1 人権教育・人権学習の推進
- 2 家庭教育への支援
- 3 子どもの健全育成の推進
- 4 市民の学習活動の推進
- 5 読書活動の充実
- 6 生涯スポーツの推進

《目標6》 歴史・文化・自然の保存継承 と発信

(施策の方向性)

- 1 文化財の保存と活用
- 2 歴史・文化・自然を学ぶ拠点の整備

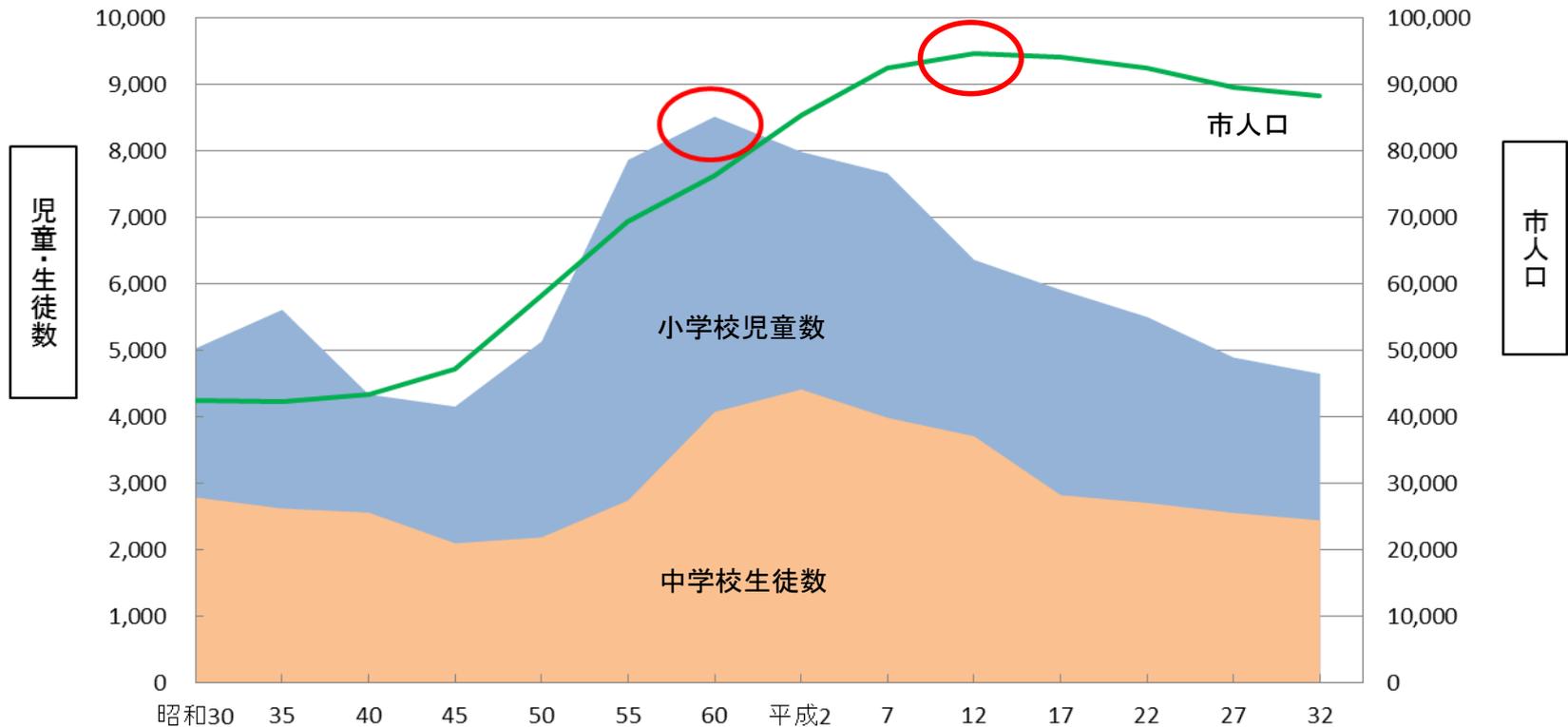
「人権尊重」を基盤とした教育

亀岡市学校規模適正化基本方針

背景

○市人口及び児童生徒数の推移

市人口は平成12年(16年前)をピークに減少し、児童数はそれより前の昭和60年(31年前)をピークに減少している。



亀岡市学校規模適正化基本方針

基本的な考え方

○必要性

- ▶現状、適正な学校規模にない学校があり、今後、人口減少がさらに進むとその数が増加する可能性は高い。
- ▶結果、望ましい教育環境を提供することが難しくなり、子どもの成長に影響が及ぶことが心配される。
- ▶特に、小規模校の保護者からは、改善を求める声が多い。

亀岡市学校規模適正化基本方針

基本的な考え方

○適正な学校規模・配置

【学級人数】

	適正な1学級の人数規模
小学校	20～34人
中学校	

【学級数】

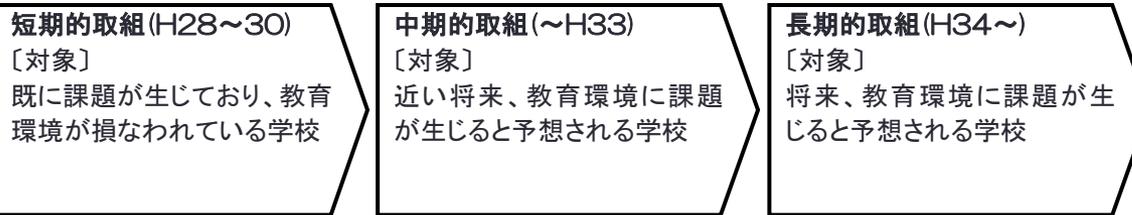
	準適正	適正規模	準適正	適正な1学年の学級数
小学校	6学級～	12～18学級	～24学級	2～3学級
中学校				4～6学級

○適正な通学距離・時間

	適正な通学距離	適正な通学時間
小学校	4km以内	1時間以内
中学校	6km以内	

亀岡市学校規模適正化基本方針

適正化への取り組みと今後の進め方



地域別の規模適正化の方向性
「学校規模適正化の基本的な考え方」に基づき、中学校区毎の現状と課題、適正化の方向性、適正化方法の選択可能性を示します。

Step1 適正化の実施に向けた詳細検討

取り組み内容に応じて、学校施設の改修、通学方法等の個別課題を検討します。

Step2 対象学校区での詳細な検討((仮称)〇〇中学校区適正化実施計画)

「地域別の方向性」に基づき、具体的な取り組み方策、実施時期、配慮事項等を検討します。

Step3 適正化施策の実現

詳細な検討結果を踏まえて、具体的な施策の実施に取り組みます。

亀岡市学校規模適正化基本方針

適正化への取り組みと今後の進め方

○地域別の検討組織での検討・協議

亀岡市学校規模適正化地域別推進協議会

(構成)

○保護者 ○住民 ○学校関係者 ○教育委員会 ○行政等

各中学校ブロック協議会

亀岡市学校規模適正化基本方針

地域別の方向性

亀岡中学校ブロック

課題

- 保津小学校では児童数の減少が著しく、増加の見込みも少ない
- 亀岡・城西・つつじヶ丘小学校校区では、学校活動と自治会活動に不整合が生じている

方向性

- 保津小学校における複式学級の解消
- 亀岡・城西・つつじヶ丘小学校校区の検討

主な 選択肢

- 保津小学校区の見直し(亀岡駅北区画整理事業区域)
- 亀岡・城西・つつじヶ丘小学校校区の見直し
- 保津小学校を亀岡小学校に統合又は川東小学校に編入

亀岡市学校規模適正化基本方針

地域別の方向性

別院中学校ブロック

課題

- 東・西別院小学校では児童数の減少が著しく、増加の見込みも少ない

方向性

- 東・西別院小学校における複式学級の解消

主な
選択肢

- 東・西別院小学校もしくはその統合校に特認校制度を導入
- 東別院小学校と西別院小学校を統合
- 東・西別院小学校を曾我部小学校に編入
- 別院中学校を南桑中学校に編入
- 別院中学校と東・西別院小学校を統合し、小中一貫校を開校

亀岡市学校規模適正化基本方針

地域別の方向性

南桑中学校ブロック

課題

- 曾我部・吉川・蒔田野小学校では児童数の減少が進んでおり、増加の見込みも少ない
- 大井小学校は南桑・大成中学校に分かれて進学している

方向性

- 曾我部・吉川・蒔田野小学校において複式学級ができないように取り組む

主な 選択肢

- 吉川小学校を曾我部または蒔田野小学校に統合
- 吉川小学校と曾我部・蒔田野小学校を統合
- 南桑中学校と吉川・曾我部・蒔田野小学校を統合し、小中一貫校を開校

亀岡市学校規模適正化基本方針

地域別の方向性

育親中学校ブロック

課題

- 本梅・畑野・青野小学校では児童数の減少が進んでおり、増加の見込みも少ない

方向性

- 本梅・畑野・青野小学校及び育親中学校の児童・生徒数の維持に取り組む

主な 選択肢

- 本梅・畑野・青野小学校を統合
- 育親中学校と本梅・畑野・青野小学校を統合し、小中一貫校を開校

亀岡市学校規模適正化基本方針

地域別の方向性

高田中学校ブロック

課題

- 川東小学校と高田中学校では児童・生徒数の減少が進んでおり、増加の見込みも少ない

方向性

- 川東小学校と高田中学校の児童・生徒数の維持に取り組む

主な 選択肢

- 小中一貫校亀岡川東学園に特認校制度を導入

亀岡市学校規模適正化基本方針

地域別の方向性

東輝中学校ブロック

課題

- 南つつじヶ丘小学校の児童数の減少
- 安詳小学校の児童数の増加
- 安詳小学校は東輝・詳徳中学校に分かれて進学している

方向性

- 東輝中学校と安詳小学校の児童・生徒数の削減
- 南つつじヶ丘小学校の児童数の増加

主な 選択肢

- 安詳小学校と南つつじヶ丘・つつじヶ丘小学校区の見直し
- 東輝中学校区の見直し

亀岡市学校規模適正化基本方針

地域別の方向性

大成中学校ブロック

課 題

- 大井小学校は南桑・大成中学校に分かれて進学している

方向性

- 大井小学校から公立中学校への進学の一歩化

主な
選択肢

- 大成中学校区の見直し

亀岡市学校規模適正化基本方針

地域別の方向性

詳徳中学校ブロック

課題

- 安詳小学校の児童数の増加
- 詳徳小学校の児童数の減少
- 詳徳中学校の生徒数の減少
- 安詳小学校は東輝・詳徳中学校に分かれて進学している

方向性

- 安詳小学校の児童数の削減
- 詳徳中学校の生徒数の増加

主な 選択肢

- 詳徳中学校と安詳小学校の校区の見直し

東輝・詳徳中学校ブロック学校規模適正化実施計画(案)

児童生徒数

	S30	S35	S40	S45	S50	S55	S60	H2	H7	H12	H17	H22	H27	H32	備考
東輝中学校					247	539	1,373	1,046	924	948	664	653	694	740	S54分離開校
つつじヶ丘小学校					324	1,416	1,392	958	798	717	740	834	743	637	S50分離開校
南つつじヶ丘小学校							469	818	1,018	722	549	393	392	289	S63分離開校
安詳小学校	562	581	480	581	1,120	1,445	1,154	954	751	550	595	748	843	927	
詳徳小学校						529	635	492	345	286	287	286	255	228	S56分離開校
詳徳中学校							528	611	545	392	309	305	325	321	S61分離開校

全体計画

安詳小学校は、近年の児童数の増加により多様な教育活動ができなくなっているとともに、かねてより東輝中学校と詳徳中学校に分かれて進学しているため、小中一貫教育の推進が難しくなっている。また、南つつじヶ丘小学校では児童数の減少が予測されていることもあり、安詳小学校及び詳徳小学校、つつじヶ丘小学校、南つつじヶ丘小学校の指定校区の見直しを図る。なお、つつじヶ丘小学校においても東輝中学校と亀岡中学校に分かれて進学していることから、小中一貫教育の推進に努めるため、上記のこととあわせて東輝中学校及び詳徳中学校（亀岡中学校）の指定校区の見直しを図る。

東輝・詳徳中学校ブロック学校規模適正化実施計画(案)

年度別計画

学校名	短期的取組			中期的取組			長期的取組
	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34~
東輝中学校	協議・調整			指定校区の見直し			
つつじヶ丘小学校	協議・調整			指定校区の見直し			
南つつじヶ丘小学校							
安詳小学校							
詳徳小学校							
詳徳中学校	協議・調整			指定校区の見直し			

東輝・詳徳中学校ブロック学校規模適正化実施計画(案)

具体方策

- 安詳小学校区の一部を詳徳小学校区とつつじヶ丘小学校区に移行し、教室不足に対処する。
- つつじヶ丘小学校区の一部を南つつじヶ丘小学校区に移行し、両校の全ての学年で複数学級を維持する。
- 上記の見直しに合わせて、東輝中学校区(亀岡中学校区)と詳徳中学校区を見直すことで、両中学校ブロックの1中2小を実現し、小中一貫教育をさらに推進する。

現行どおり

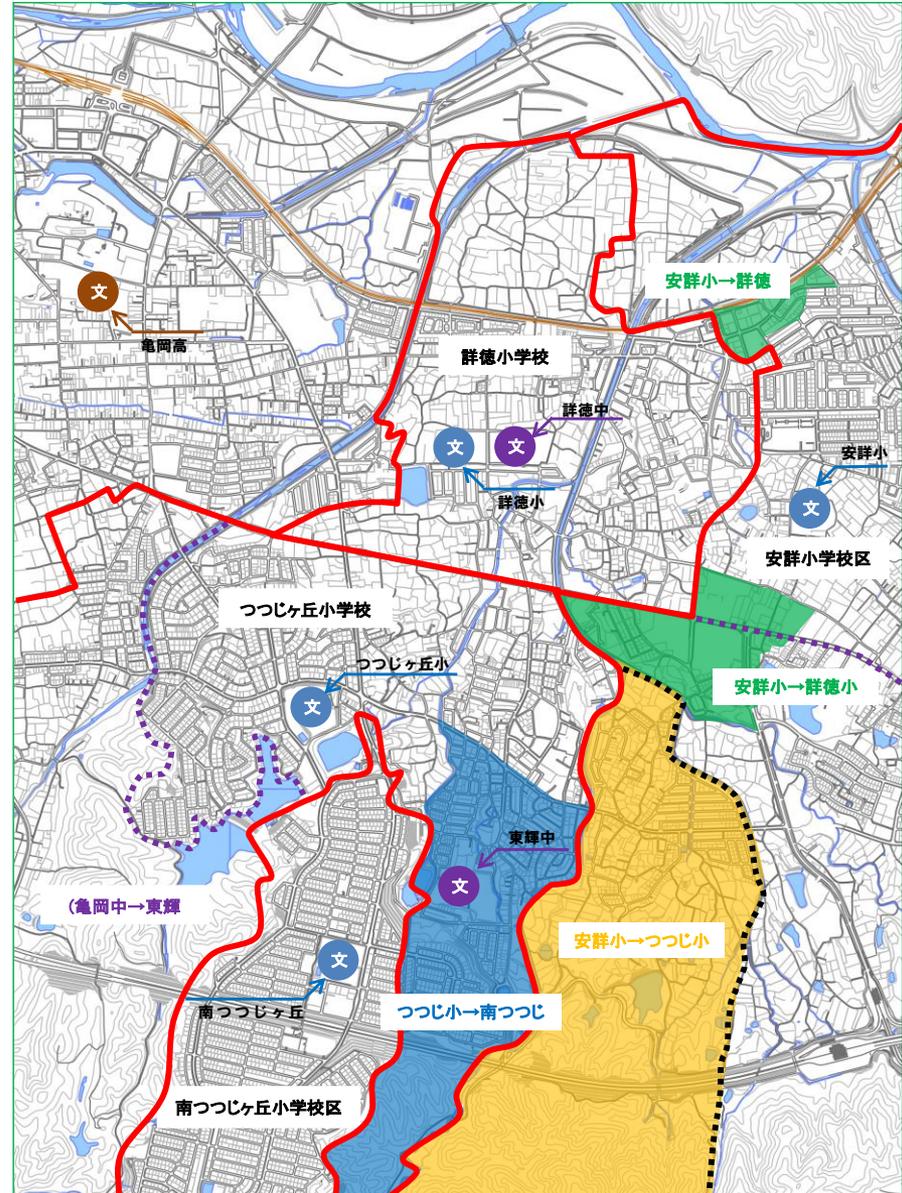
中学校	生徒数		小学校	児童数	
	H27 (実数)	H33 (推計)		H27 (実数)	H33 (推計)
詳徳	325	330	詳徳	267	230
			安詳	865	880
東輝	699	720	南つつじヶ丘	371	275
			つつじヶ丘	721	595
亀岡	577	(70)			

見直し後

適正規模 360~540

中学校	生徒数		小学校	児童数	
	H27 (実数)	H33 (推計)		H27 (実数)	H33 (推計)
詳徳	325	530	詳徳	267	280
			安詳	865	700
東輝	699	590	南つつじヶ丘	371	380
			つつじヶ丘	721	620

指定校区の見直しMAP



※何れも推計値には、宅地開発による転入等の社会増を見込んでいない。